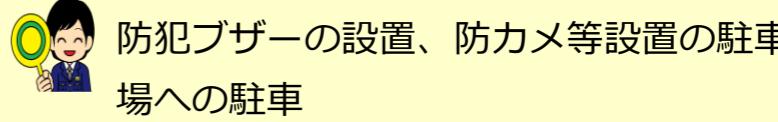
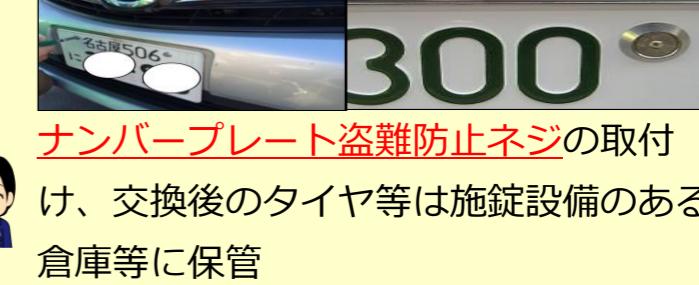
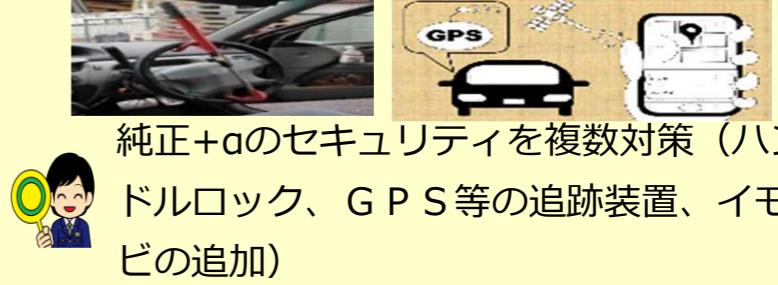
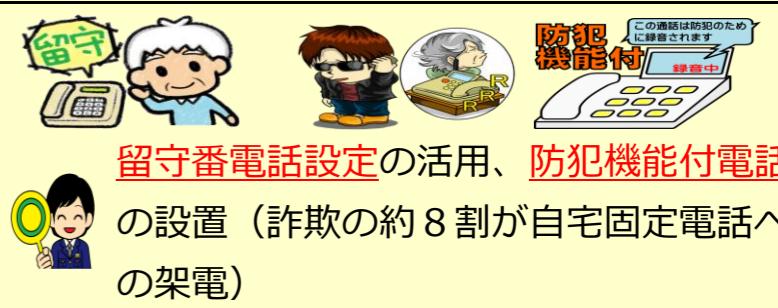


稻沢市内における身近な事件の発生状況

令和7年11月末時点（暫定値）

稻沢警察署 0587-32-0110

事件（被害）内容	→ 発生件数（前年同月比）	→ 犯行の手口	→ 防犯対策例
①住宅等に侵入される被害	109件 (+53)	 空き巣（35件）と出店荒し（35件）の合計が被害全体の約6割  「空き巣」とは、家人等が不在の住宅に侵入し、金品を窃取する犯行手口です。	  CPマークのついた窓ガラスの導入や、窓ガラスに補助錠を設置するなどして家屋の防犯性能を向上
②車載品の盗難被害	34件 (+6)	 約8割が無施錠での被害  車内に置かれた金品等を犯人は狙っています。	 車内に金品を置いて離れない  防犯ブザーの設置、防カメ等設置の駐車場への駐車
③車両部品の盗難被害	20件 (-6)	 11月中ナンバープレートが被害  盗まれたナンバーは別の犯行に使用される可能性があります。	 ナンバープレート盗難防止ネジの取付け、交換後のタイヤ等は施錠設備のある倉庫等に保管
④自動車の盗難被害	23件 (+3)	 11月中、自動車盗被害なし  県下ではランクル（プラド含む）、プリウス、アルファード等が多く被害に遭っています。	 純正+aのセキュリティを複数対策（ハンドルロック、GPS等の追跡装置、イモビの追加）
⑤自転車の盗難被害	175件 (-24)	 11月中、16件の被害のうち約8割が無施錠  約5割が駅駐輪場の被害、自宅や店舗駐輪場等においても被害が発生しています。	 自宅でも施錠、ツーロックの実施、防犯カメラが設置されている駐輪場等を利用
⑥振り込め等の特殊詐欺	22件 (+5) (令和6年発生総数20件) (令和5年発生総数16件) (令和4年発生総数7件)	 警察官を名乗る人物から電話があり、「あなたの口座が詐欺事件に使われている。」等と騙され送金させられる詐欺被害が発生  息子を騙る手口、キャッシュカードを受け取りに来る手口、還付金名目など様々な手口に注意	 留守番電話設定の活用、防犯機能付電話の設置（詐欺の約8割が自宅固定電話への架電）

備考1：令和6年の稻沢署管内刑法犯総認知件数826件（-49）、備考2：令和7年11月末時点の刑法犯総認知件数829件（+76）

過去5年間の交通事故分析結果



令和2年～令和6年までのデータに基づく、交通事故分析システムによる分析結果です。

分析結果

- 人身事故は南大通り周辺で多発
- 死亡事故は市内全域で発生
- 死者の約7割が高齢者
- 死亡事故の約7割が交差点で発生

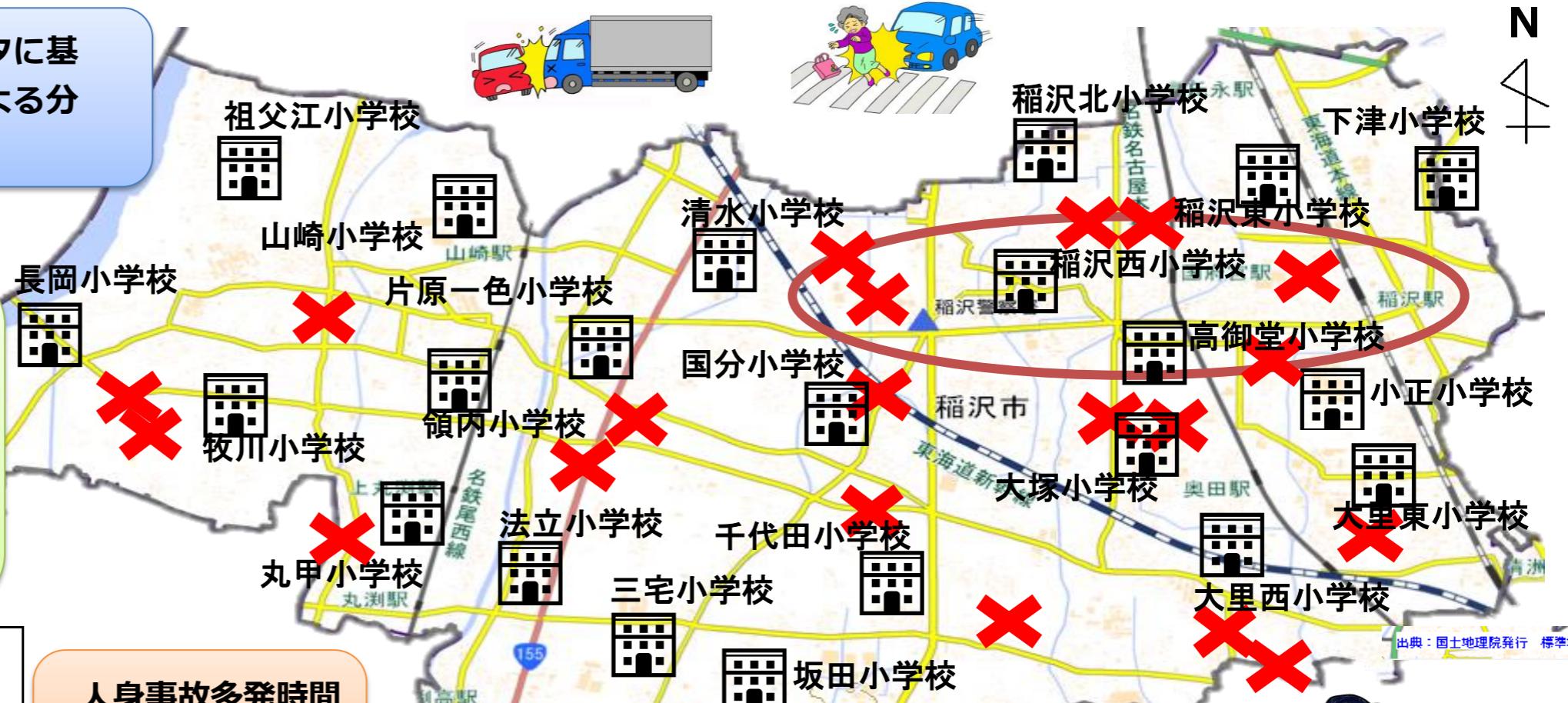


令和7年の発生状況

11月末時点 () 内は前年同月比

人身 (人)	稲沢署管内	
	月間	年間
死亡	0 (±0)	1 (-1)
重傷	2 (-1)	24 (+11)
軽傷	36 (+6)	376 (+77)
合計	38 (-5)	401 (+87)
物損 (件)	315 (-11)	3532 (+32)

備考 令和6年の稲沢署管内の死亡事故者数2名



人身事故多発時間

- 7時～8時
- 17時～18時



人身事故多発地域

枠 内



死亡事故発生場所

印 地 点

事故防止のポイント

【ドライバー】

- 早めのライト点灯、ハイビームの活用
- 「かもしれない」運転の心掛け



【自転車】

- 一時停止、安全確認の徹底
- ヘルメットの着用



【歩行者】

- 無理な横断をしない
- 明るい服装、反射材の活用



交通違反を犯さないことが、
交通事故の防止につながります。

横断歩行者妨害



一時不停止



信号無視



自転車の違反

